

## 補助金等調査表（チェックシート）

所属 生涯学習部 市民スポーツ課

### （1）補助金の内容

名	称	オリンピック・パラリンピック等選手育成補助金	
交 付 開 始 年 度		平成27年度	終了予定年度
交 付 先		オリンピック・パラリンピック等選手育成補助金育成選手選定委員会において、選考された選手	
交付の目的・必要性		オリンピック・パラリンピックをスポーツ振興の好機ととらえ、オリンピック等を目指す高い意欲や熱意のある優秀な選手の育成を図るとともに、市民のスポーツに取り組む機運の醸成を図ること。	
対象事業の内容		育成選手の競技活動にかかる旅費や用具の購入といった対象経費の一部を補助すること。	
形 態		<input checked="" type="checkbox"/> 事業補助 <input type="checkbox"/> 運営補助 <input type="checkbox"/> 混合補助              ⇒    割合が大きいのは <input type="checkbox"/> 事業補助 <input type="checkbox"/> 運営補助	
直近の見直し 状	見直した時期		
	内 容		
交 付 申 請	受領書類	<input type="checkbox"/> 事業計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 収支予算書 <input type="checkbox"/> その他（                  ）	
	確認内容	収支予算書の内容および補助対象経費	
実 績 報 告	受領書類	<input checked="" type="checkbox"/> 事業報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 収支決算書 <input type="checkbox"/> その他（                  ）	
	確認内容	事業報告の内容及び成果 決算書の内容及び補助対象経費	

(2) 補助金見直しの基本視点に基づく評価

(※具体的な根拠指標には、設問に対する評価根拠となる、成果等を示す数値的な指標を記載すること)

公益性	補助事業が、客観的に見て、より広く市民等に利益をもたらす、または還元されている。	評価 特定の個人又は集団に利益をもたらす	評価の理由・具体的な根拠指標 選定委員会で選定された育成選手の競技活動にかかる費用の一部を補助するものであり、「するスポーツ」として市民の競技スポーツへの取り組みを支援する体制を整備することで利益をもたらしている。
	補助事業の目的が、時代や社会情勢に合っている。	評価 ほとんど合っている	評価の理由・具体的な根拠指標 本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「するスポーツ」に該当し、市民のスポーツへの関心を喚起する多様な取り組みの一つである。
必要性	補助金を交付する形で、市が関与する妥当性がある。	評価 ある	「ある」→妥当性について記入。 「ない」→妥当性がないにも関わらず補助する理由を記入。 本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「するスポーツ」を充実させるものであり、市民の競技スポーツへの関心を喚起する多様な取り組みの一つである。
	補助金がない場合、団体等は自主財源で事業を行うことができない。	評価 できる	「できる」→自主財源で事業実施可能にも関わらず補助する理由を記入。 「できない」→補助金がなければ事業を実施できない理由・具体的根拠を記入 補助金のほかの財源は主に自己負担となっており、競技にかかる費用の負担を軽減し、選手の競技活動を支援することで優秀な選手の育成を図っている。
	市民ニーズが高いものである。	評価 高い	評価の理由・具体的な根拠指標 選定委員会で定められた選考基準に該当する選手について、市公式ホームページ、広報うらやす、各学校、市内スポーツ団体へ調査依頼をかけ育成候補選手の推薦をいただいているところですが、例年10名から20名程度の推薦があり、高い競技レベルで取り組んでいる選手から高いニーズがある。
	市民ニーズに即している。	評価 即している	評価の理由・具体的な根拠指標 選定委員会で定められた選考基準に該当する選手について、市公式ホームページ、広報うらやす、各学校、市内スポーツ団体へ調査依頼をかけ育成候補選手の推薦をいただいているところですが、例年10名から20名程度の推薦があり、ニーズに即している。
	補助金の意義について、的確に説明できる。	評価 できる	「できる」→誰に対しどのような効果があるか等について記入。 「できない」→説明できない理由について記入。 本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「するスポーツ」に該当し、市民のスポーツへの関心を喚起する多様な取り組みの一つである。
	補助期限（終期）を設定している。	評価 未設定	「設定済」→設定年度とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。 高い意欲や熱意のある選手に対して、継続して補助をすることで「するスポーツ」として市民の競技スポーツへの取り組みを喚起し続ける必要があるため。
	補助金申請に係る積算根拠が明確である。	評価 はい	「はい」→積算根拠を何で確認しているかを記入。 「いいえ」→積算根拠が不明確である理由と今後の見通しを記入。 収支予算書から積算根拠を確認している。

施策との整合性	当該補助金は、市の政策目的や施策と整合している。	評価	「している」→どのような点で整合しているのか記入。 「していない」→整合していないにも関わらず補助する理由を記入。
		している	本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「するスポーツ」に該当し、市民のスポーツへの関心を喚起する多様な取り組みの一つである。
施策との整合性	補助事業が本市の特性を生かした取り組みである。	評価	「はい」→どのような点で特性を生かしているのか記入。
		はい	本市は充実したスポーツ施設を有し、また、活動の拠点としても交通のアクセスが良く、競技者が多く住んでいることから、本市の特性を生かした取り組みであるといえる。
公平性	事業を実施できる団体が他にない。(複数存在する場合、当該補助金はその事業者だけに交付される合理的な理由がある。)	評価	「はい」を選んだ理由
		はい	選定委員会で定められた基準に基づき、選定委員に選考された者が補助金の交付対象者となるため、対象が幅広いものである
			「いいえ」の場合、補助金はその事業者だけに交付される合理的理由を記入。
	補助対象経費に対して、補助事業者等にも応分の負担を求めるべき事業には、一定の適切な補助率や限度額が設定されている。	評価	「設定済」→補助率とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。
	設定済	交付要綱に定めのある補助対象経費に該当する経費に対して10万円を限度として補助している。	
効率性	補助目的に見合った成果や、施策実現に向けた効果がある。	効果の測定方法・具体的な根拠指標	
		実績報告により、交付年度の競技成績などを確認している。	
		評価	評価理由
	十分効果をあげている		本補助金を交付することで、選手の競技活動を支援し、浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱の一つである「するスポーツ」のうち、競技力向上のための体制整備を通じて、市民の競技スポーツに取り組む機運醸成に成果を上げている。
	手法として、委託等の手法よりも、補助金を交付することがより合理的である。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
	はい	選手の競技にかかる経費の一部を負担するという事業内容から、補助金としての支出が合理的である。	
国や県、本市において同様の補助事業がない。(※国県要綱に対し、上乘せ・横出しする補助事業は除く)	評価	「ある」の場合、同様な補助事業と両方存続させる理由を記入。	
	ある	千葉県では、県にゆかりのある選手からオリンピック・パラリンピック選手を輩出することを目的とした強化事業を行っている。一方、本市の補助金については、高い意欲や熱意のある優秀な選手の育成を図るとともに、市民のスポーツに取り組む機運の醸成を図ることを目的とした育成補助金となっており、県の強化・支援とは目的や対象者が異なっていることから、県の強化・支援事業と合わせて、選手の負担軽減のため存続して実施したいと考える。	
補助対象経費の明確化	補助金対象内外経費が明らかになっているか。	評価	「はい」→何で確認をしているか記入。 「いいえ」→明確にしていけない理由を記入。
		はい	オリンピック・パラリンピック等選手育成補助金交付要綱
	補助対象外経費を補助対象としていない。(対象としている場合は、明確な根拠を持っている。)	評価	「対象としている」の場合、費目及びその根拠規定と対象となる考え方を記入。(※費目とは、飲食費や慶弔費など)
	対象としていない		

(3) 国県要綱・近隣市補助金との比較を通じた評価

千葉県で「オリンピック・パラリンピック強化・支援事業」として県にゆかりのある選手からオリンピック・パラリンピック選手を輩出することを目的とした強化事業を行っている。  
 一方、本市の補助金については、高い意欲や熱意のある優秀な選手の育成を図るとともに、市民のスポーツに取り組む機運の醸成を図ることを目的とした育成補助金となっており、県の強化・支援とは目的や対象者が異なっていることから、県の強化・支援事業と合わせて、選手の負担軽減のため存続して実施したいと考える。

(4) 補助金の課題

アーバンスポーツなど新しいオリンピック・パラリンピック競技種目が出てきている中、市内在住のトップアスリートの発掘が今後の課題となっている。

(5) 所属長の総合評価

本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「するスポーツ」に該当し、市民のスポーツへの関心を喚起する多様な取り組みの一つであるため、継続するが、補助対象内容の見直しを検討する。

(6) 補助金の今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま継続
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しをしたうえで継続
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> その他

その他の内容

現行継続の理由	
---------	--

見直しの時期	令和5年度
見直しの内容	補助対象内容の見直しを検討する。

廃止の時期	
廃止の理由	